

## 4 歳児 林の組・池の組

(30名) (30名)

保育研究シート

2026年2月6日(金)

(担任) 佐々木麻美・谷地理沙・戸田実徳

### 1. 子どもたちの姿

1月になり、玄関から保護者と別れ、登園するようになった。身支度を済ませると、園庭や保育室など自分たちの遊びたい場所を選び、自分の興味のあることや友達と誘い合ってやりたいことを始めている。教師に材料が欲しいことを伝えてきたり、友達や教師に「一緒にやろう」と誘う姿も多く、子どもたちなりに周りの人・もの・ことにかかわりながら、やりたいことを実現しようとしている。同時に、自分の思いをどう表したらよいか戸惑ったり、やりたいことがすぐに見つからずいたり、様々な不安を表している時もあるため、教師からも遊びに誘ったり、一緒に仲間に入りながら思いを感じ取り、どう支えたらよいか考え、関わりを重ねている。

1月後半は、「親子で遊ぶ日」「親子体操」と、親子で一緒に過ごす行事が2週続きであった。子どもたちの園での日々の暮らしを、親子で一緒に体を動かしながら体験してもらうことで、子どもたちの遊びや関わりへのイメージが広がるようになったようだ。私たちも、子どもたちとふれあい、笑い合いながら関わることを、保育の中で大切にしていきたいと改めて感じた。

5歳児との関わりでは、劇やショーを見たり、一緒にやらせてもらったりしながら刺激をもらい、自分たちの遊びにも取り入れている。憧れの気持ちを大切に、体験を広げていくことも大事にしていきたい。

### 2. 子どもへの願い (かかわりの視点から)

#### \*自分とのかかわり ~思い切り身体を動かして遊び、気持ちよさや充実感を味わう~

寒い日でも、思い切り動いたり走ったりして、身体が温まってくる感覚を十分に味わってほしい。  
身体を動かして、気持ちがほぐれていく心地よさをたくさん感じてほしい。

#### \*人とかかわり ~友達と関わる中で、自分の気持ちを表現したり、相手の思いに気づいたりする~

嬉しい気持ちを共有し、困っている時には助け合えるような関わりを広げていってほしい。  
自分の思いを言葉で表現し、相手の思いにも気づいてほしい。

#### \*もの・こととかかわり ~ものを丁寧に扱い、場を整えながら、みんなで気持ちよく生活する~

自分のものも、みんなのものも大切だと感じる気持ちをもってほしい。  
みんなで気持ちよく生活するために、相手の気持ちにも気付きながら、生活してほしい。

### 3. 本日の流れ

時間	幼児の活動	留意点・手だて
9:00 ~9:10	登園 挨拶・手洗い 好きな遊びをする <園庭・お山> 砂場・固定遊具・ドロケイ・ 凧揚げ・長縄跳び・竹馬・ ゴザすべり・ごっこ遊びなど  <保育室・廊下> ままごと・描画・製作・ 積み木・ごっこ遊び・電車 ・コマ回しなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりと挨拶を交わし、体調や様子を受けとめながら、身支度や手洗いを促す。</li> <li>前日の遊びの流れなどから、やりたいことに自分から取り組めるよう環境を整えると共に、遊び出しの様子を見守る。</li> <li>鬼遊びなど、いろいろな子どもが関わり合って楽しめるよう、教師も一緒に身体を動かして遊びを支える。</li> <li>ごっこ遊びでは、友達同士でイメージを共有しながら、ものを活用したり、場を作ったりできるよう援助する。</li> <li>氷など、一人ひとりの気づきを捉え、友達と一緒に共有し合える雰囲気をつくる。</li> <li>製作等では、必要な素材や道具を一緒に考え、イメージを形にできるように支える。物を丁寧に扱えるよう適宜伝える。</li> <li>遊びが見つからない、乗り切れない様子の子どもとは、一緒に身体を動かし周りの様子を感じながら動き出せるよう支える。</li> <li>他学年との自然な関わりを大切にし、4歳児なりに挑戦したり、やりとりしたりできるように、教師間で連携しながら支える。</li> <li>友達と関わる中で、思いがすれ違う時には、それぞれの主張を受けとめながら、相手の思いにも気づけるように関わる。</li> <li>子どもたちなりに遊びに区切りをつけられるよう、教師も一緒に片付けの雰囲気をつくる。</li> <li>身支度を整え、一人ひとりが帰る気持ちに向かえるようにする。</li> </ul>
10:30	片付け トイレ・手洗い・水を飲む 帰る支度 ※外靴持ち帰り	<ul style="list-style-type: none"> <li>集まりでは、子どもたちが楽しいひと時を共有し、みんなとのつながりが感じられるようにする。</li> </ul>
11:05	集まり 手遊び・絵本など	<ul style="list-style-type: none"> <li>週週を楽しみに、落ち着いて挨拶をする。</li> </ul>
11:15	降園	

# <最近の遊びマップ>

## <保育室・廊下>

### 製作

自分の好きなもの、遊びに必要なものなど、やりたいことを教師に教しながら取り組んでいる。使う材料や道具あかりの形など、こだわりを持つ場が増えてきた。

## <お庭>

### ドロケイ・馬車

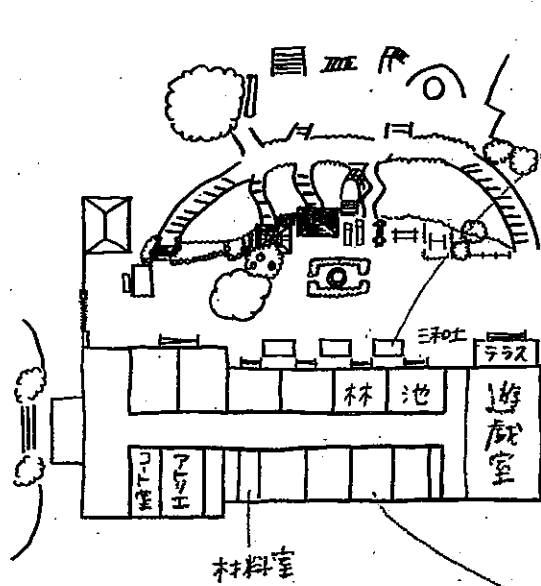
紅白帽子やトキを借りてチームに分かれ、友達と力を合わせることも、思いはかり足ることが面白くなってきている。

### 長縄とび・竹馬

くり返し挑戦しながら、少しづつリズムを掴み、進むようになった。楽しさを味わっている。

### 電車・車

牛乳パックや空き箱を使い、思い思いに作っている。ベンチやいすを並べて、廊下や保育室に長く線路を作ることもあり、2クラスが混ざって遊ぶ場になっている。



### 石の場

シヤベルや植木などの道具を使い、掘ったり水を流したりして、友達と一緒にお山や川などを作ることに夢中になっている。

## <様々な場所>

(三和・お山・クラス・廊下など)

### ごっこ遊び

自分たちが好きな場所を選び、必要なものを運んだり作ったりしながら、ごっこ遊びをしている。イメージを膨らませ、役になりきる面白さを味わっている。

### 劇・お店屋さんごっこ

5歳児からの刺激を受けて、自分たちなりにやりがいのある場がある。お客さんを招くことも、友達とやりとりすることも、どちらも楽しんでいる。遊戯室の舞台上で劇をすることもある。

## <保健室>

保育室から近いので、けがをした時だけでなく、少し休んだり読書の時間や絵本を読み聞かす時など、自分のタイミングで訪れる人が多い。